

令和元年度 第1回運営推進会議議事録(たがの里)

日 時	令和元年5月16日(木) 15:00~15:25
場 所	ケアビレッジたがの里1階ホール
参加者	天水町民生委員・児童委員協議会会長…國友 親 様 玉名市包括支援センター …松山 佳奈 様 入居者代表 …岩下 トシ子様 施設関係職員5名
<p>施設長挨拶</p> <p>本日は、忙しい中、令和元年度の最初の運営推進会議に御越し頂きまして誠にありがとうございます。4月より、水田より引き継いで、たがの里の施設長に就任した松下です。本日は、これまでよりも話し合える場を一番に考え、会議の場を小さくして設定しました。色々なご意見を頂きたいと思っています。よろしくお願ひします。</p> <p>1)実績報告</p> <p>松田相談員より、令和元年4月・5月16日までの入居者様の利用状況及び行事内容について説明する。詳細は、別紙参照。</p> <p>2)入院及び他科受診状況報告</p> <p>松田相談員より、令和元年4月・5月16日までの入居者様の入院及び他科受診状況について説明する。詳細は、別紙参照。</p> <p>3)行事</p> <p>竹本ユニットリーダーより、令和元年4月・5月16日までの行事内容について説明する。詳細は、別紙参照。</p> <p>4)登録・運営・利用者状況報告</p> <p>令和元年5月16日までの認定区分や運営及び利用者状況など説明する。詳細は、別紙参照。</p> <p>5)意見交換</p> <p>Q：毎週木曜日に定例の行事が入ったので、この運営推進会議の開催曜日を変えて頂くか、木曜日の午前中にしてほしい。</p> <p>Q：玉名市包括支援センターも玉名市との定例会が、第三木曜日に設定されているので、別の週に変えてほしい。</p> <p>A：本日の要望を受け止め、皆様が参加しやすい曜日や時間帯を考慮した上で、改めて第2回からの運営推進会議の出席依頼文を送付する。</p> <p>Q：今年度は、区長に出席して頂くのではなかったか。特に今年度の区長は忙しいようである。来年度の3月に区長が交代するので、早めに参加について促す必要がある。区長が参加すると祭りの参加者を募るなどの地域に密着した話を聞くことができる。</p> <p>A：早急に区長に参加して頂くよう依頼する予定である。</p> <p>Q：区長さんには、この運営推進会議のことを理解して欲しい。また、家族会を開いて家族の方にも来てもらいたい。特にたがの里は、特養なので3ヶ月で退所するわけでもないの、家族会は必要と思う。</p>	

A:家族会の開催についても、もう一度内部でしっかり話し合い、前向きに対処していきたい。そして、早く来れる家族から対応していきたい。

A:逆に他の事業所の運営推進会議は、どんな様子なのか教えてほしい。

Q:行事など紹介する時は、書面で説明するだけでなく、その時の利用者さんの様子や表情などが伝わりやすいようプロジェクターを使ってスクリーンに画像として映しながら説明している。その為、利用者のその時の喜びがよく伝わってくる。

A:分かりました。利用者様の喜びなどが伝わりやすい発表の仕方を工夫していきたい。

Q:最初の説明で事故や苦情について説明されたが、ヒヤリハットがあった時にどんな対応をされたのかがよく見えてこない。例えば、転倒する方がいるので、スタッフ全体で転倒予防の為の研修会を開催したりするなど、もう一つ踏み込んだ取り組み状況が分かると、ご家族もどんな施設なのかが分かってくるはずである。他にもご家族に対して、日頃から地震や災害などの時にどんな対応をしているのかも伝える必要がある。

A:単にヒヤリハットがあったか、無かったかだけの説明でなく、有れば、どのような取り組みをしているのか、スタッフ全体の取り組み状況が伝わるような発表にしていきたい。

Q:運営推進介護の資料の書類が昨年と比べて、簡素化されているように見受けられるが、スタッフの数は足りているのか。

A:スタッフの数は増えている。昨年末に、精神的なストレスなどにより辞められたスタッフが複数いる。その原因として、介護の量をどれだけ行ったかどうかで競い合う現場の状況が見えてきた。介護の量を手早くすることは、見方を変えると1人1人の利用者さんとしっかり向き合わず声掛けしないで黙って介護をしていることが理解できる。当然声掛けしないでスタッフのペースで進めれば時間は短縮できるはずである。しかし、これでは利用者さんにとって安心した介護の提供にはつながらない。今後は、スタッフ間で時間を張り合ったりしないで、しっかり時間をかけて1人1人の利用者様と向き合う丁寧な介護を提供していきたい。

Q:今、働き方改革について問題視されているが、例えば足りない介護スタッフを補う為に、外国人労働者を受け入れる取組み方がある。今働いているスタッフが長くたがの里で勤務できるようスタッフから挙げられた問題点があれば、それをきちんと改善されているのか。

A:スタッフの問題点を1人で抱え込みノイローゼになったりしないよう、スタッフ間で話し合える場を短時間でも設定していきたい。また、夜間利用者様の関わり方が分からないので、私(施設長)にメールを送ってきたスタッフもいた。今年度は、私流のやり方でスタッフ全体の介護の改善や早期のスタッフ1人1人の悩みの対応支援に取り組んでいきたい。

Q:利用者様から、何か一言お願いします。

A:(岩下様)これからも宜しくお願いします。

8) 閉会

令和元年度 第1回運営推進会議 出席者名簿

所 属	名 前
利用者・家族 ケアビレッジたがの里 小規模多機能ホーム きらめき	岩下 トシ子 高田 信子
天水町小天本村地区長	所要の為、欠席
玉名市社会福祉協議会(天水支所)	所要の為、欠席
玉名市包括支援センター	松山 佳奈
(事務局) (ケアビレッジたがの里) 施設長 生活相談員 みずほユニット	松下 時人 松田 貴博 竹本 典大
(小規模多機能ホーム きらめき) 管理者	中嶋 恵子 代理(中尾 勝治)

令和元年度 第1回運営推進会議資料

事業所：ケアビレッジたがの里

日 時：R元.5.16（木）15:00

1. 登録や利用状況（R元年5月16日現在）

登録者数（定員）	29名（29名）	
性別	男性 6名	女性 23名
居住地別	玉名地区（9名）、岱明地区（2名）、横島地区（3名）、 天水地区（15名）、その他（0名）	

2. サービス利用状況

通所 0名	訪問 0名	宿泊 0名
併用 0名	その他 0名	

3. 認定区分

要支援1 0名	要支援2 0名	
要介護1 1名	要介護2 2名	要介護3 5名
要介護4 13名	要介護5 7名	

4. 各種状況

平均年齢 85歳	最年少 61歳	最年長 98歳
認知症診断 19名		

5. 運営及び利用者状況（4月1日～5月16日現在）

①事業所の運営方針や特色	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニットケア（暮らしの継続） ・高齢者の生活づくりを基本に、介護が必要になっても、生きる意欲や生活意欲を大切にする。また、それぞれの個性に応じた喜び、その日、その時の喜びや楽しみを大切に頂く。
②自己評価、自己点検結果およびその改善措置	<ul style="list-style-type: none"> ・各ユニット、事務所、毎日複数のヒヤリハットとニコニコホットが朝礼時に上がっている。また、施設内で多職種間連携を密に行い、褥瘡や転倒防止等に繋げている。今後は利用者のユニット内の状況をリアルタイムに報告・連絡することを常に心がけていきたい。
③新規登録や登録解除	<ul style="list-style-type: none"> ・なし
④運営状況（活動内容、利用者の様子、利用者数など）	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、全ユニット合同で行事活動を実施。 ・毎週火曜日、レクダンス実施。
⑤サービス利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・入所：定員29名中29名の利用（現時点満床）。 ・ショートステイ：定員1名。 （4月：利用者2名、5月：利用者1名）

⑥相談対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ショート空き状況や入所について問い合わせあり。 ・入所申込み2件有り。
⑦苦情や事故、緊急対応、再発防止策などの取り組み等	◎4月1日～5月15日:0件。
⑧実施した行事、レクリエーションやイベントへの参加及び協力状況	【4月】 <ul style="list-style-type: none"> ・花見見学(各ユニット) 【5月】 <ul style="list-style-type: none"> ・誕生会(8日)
⑨地域住民やボランティア団体との連携、協力状況	
⑩研修その他従業者の資質向上のための取り組みの状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニット会議(毎月)各ユニットにて開催。 ・毎月1回、職員会議にて各種委員会活動報告を行っている。
⑪事業所及び法人の情報(人員体制や人事異動に関する事)	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリ教室(トッキー)、(月～金)開催している。 ※午後から一般向けに開放している。
⑫非常災害時における地域住民との連携のための取り組み状況	・なし
⑬前回会議における要望や助言に対する対応状況	・なし
⑭今後の問題、課題点	・ユニットケアの更なる推進と改善。

6. その他

特記事項	
------	--

7. 次回開催予定

次回開催	令和元年7月25日(木) 15:00
------	--------------------

令和元年度 第1回運営推進会議議事録(きらめき)

日 時	令和元年5月16日(木) 15:25~15:45
場 所	ケアビレッジたがの里1階ホール
参加者	天水町民生委員・児童委員協議会会長…國友 親 様 玉名市包括支援センター …松山 佳奈 様 入居者代表 …高田 信子 様 施設関係職員1名
<p>管理者挨拶</p> <p>本日は、お忙しい中、本年度最初の第1回目きらめき運営推進会議にお越し頂きまして、誠にありがとうございます。皆様からの日頃のご指導にとっても感謝しております。職員一同、小さな声をしっかり拾い上げ、その声に耳を傾けながらしっかり頑張っております。</p> <p>1)実績報告</p> <p>中嶋管理者より、令和元年4月・5月16日までの入居者様の利用状況について説明する。詳細は、別紙参照</p> <p>2)行事</p> <p>中嶋管理者より、令和元年4月・5月16日までの行事内容の説明について説明する</p> <p>3)登録・運営・利用者状況</p> <p>中嶋管理者より、令和元年5月16日までの認定区分や運営及び利用者状況などについて説明する。詳細は、別紙参照。</p> <p>4)意見交換</p> <p>Q日頃の介護をされていて、スタッフ全体で何か取り組んでいることはないか。</p> <p>A:先日、公立玉名中央病院から約1ヶ月間入院されていたM様(女性)が退院された。M様が入院されたのは、朝のトイレ介助の際、車椅子から便座に移乗する時に日頃の足の動きが違い、足の向きも悪かったそうである。そのことを夜勤者から管理者にすぐに報告され、管理者の判断で緊急に公立玉名中央病院を受診された。MRIの検査で軽い脳梗塞により血栓が見られたとのことで約1ヶ月間入院された。しかし、早期に対応したことで、退院された今、後遺症もなく徐々にいつもの生活に慣れ親しまれている。高齢者だからこそ、1日おきに急変する可能性が高いので、常に介護だけでなく医療的な面も含めて見ていく姿勢を養う必要がある。</p> <p>Q:包括には、他の事業所でどんな予防の為の支援をしているのか相談がある。たがの里には、ポールウォーク教室など、他の事業所には無い取組みがあるので、もっと前面で紹介してほしい。</p> <p>A:分かりました。</p> <p>Q:私が言っている脳トレには、要介護や要支援の認定を受けない為の予防支援の取組みをしている。行政がバックアップしていることも有り利用者さんが増えてきている。ポールウォーク教室も行政がしっかり入って紹介して頂くと、私達も紹介しやすくなる。</p> <p>A:地域の皆様から信頼できるよう宣伝の仕方も工夫していきたい。</p> <p>Q:利用者の方からも、何か一言頂けませんか。</p>	

A:(高田様)私もポールウォーク教室に毎週参加していますが、毎回終わった時には、とてもすがすがしい気持ちになります。指導者がとても楽しいお話を交えながら運動できるのでとても楽しんでいます。これからもポールウォーク教室を続けていきたいです。そして、これからもきらめきで宜しくお願いします。

5) 閉会

令和元年度 第1回運営推進会議資料

事業所：小規模多機能ホーム きらめき

日 時：R元.5.16（木）15:00

1. 登録や利用状況（R元年5月16日現在）

登録者数（定員）	14名（25名）	
性別	男性 5名	女性 9名
居住地別	玉名地区（1名）、岱明地区（0名）、横島地区（0名）、 天水地区（13名）、その他（0名）	

2. サービス利用状況

通所	14名	訪問	0名	宿泊	9名
併用	0名	その他	0名		

3. 認定区分

要支援1	0名	要支援2	0名		
要介護1	4名	要介護2	4名	要介護3	3名
要介護4	2名	要介護5	1名		

4. 各種状況

平均年齢	84歳	最年少	71歳	最年長	91歳
認知症診断	5名				

5. 運営及び利用者状況（4月1日～5月16日現在）

①事業所の運営方針や特色	・ 通い(デイサービス)、訪問介護、宿泊(ショート・ロング)、ケアマネジメントを組み合わせた介護サービス。ご自宅での生活を基本に、ご都合に合わせてサービスを選んでいただけます。ご利用回数に関係なく、定額料金でサービスをうけられます。
②自己評価、自己点検結果およびその改善措置	・ 年齢も高くなりレベルの低下が見受けられるようになり転倒リスクも高く、気づきの強化を図っています。
③新規登録や登録解除	・ なし
④運営状況（活動内容、利用者の様子、利用者数など）	・ 毎週水曜日にポールケアを開催。 ・ 貼り絵、将棋、歌、計算問題などを行っています。 ・ 毎週火曜日レクリエーション
⑤サービス利用状況	・ 定員25名中14名の利用。
⑥相談対応	・ なし。

⑦苦情や事故、緊急対応、再発防止策などの取り組み等	・なし
⑧実施した行事、レクリエーションやイベントへの参加及び協力状況	【4月】・カルタ取り大会 【5月】・風船バレー
⑨地域住民やボランティア団体との連携、協力状況	・なし
⑩研修その他従業者の資質向上のための取り組みの状況	・ユニット会議（毎月）。 ・自主研修
⑪事業所及び法人の情報（人員体制や人事異動に関すること）	・リハビリ教室（トッキー）、（月～金）開催している。 午後から一般向けに開放
⑫非常災害時における地域住民との連携のための取り組み状況	・なし
⑬前回会議における要望や助言に対する対応状況	・なし
⑭今後の問題、課題点	・利用者様の転倒リスク、予防に関する取組みを強化する。

6. その他

特記事項	
------	--

7. 次回開催予定

次回開催	令和元年 7月 25日（木） 15:00
------	----------------------